

令和7年度通報訓練実施結果

1 訓練内容

(1) 日時 令和7年6月5日(木) 午前9時から(午前中)

(2) 訓練項目

ア 被害状況報告書による通報(原則メール)

イ LINE 公式アカウントによる被害情報等の収集(今年度は中止しました)

2 訓練結果

(1) 被害状況報告書による通報

ア 報告事業所数

○報告事業所数は238事業所で全体の99.6%と、令和6年度より2.8ポイント増。

○未報告事業所は1事業所で、令和6年度より7事業所の減。

支部名	令和7年度(R7.6.5)			令和6年度(R6.6.6)		
	会員 事業所数	報告事業所数		会員 事業所数	報告事業所数	
			割合(%)			割合(%)
岩国	28	28	100	32	32	100
大島	10	10	100	11	11	100
柳井	18	18	100	18	18	100
光	14	14	100	14	14	100
下松	7	7	100	6	6	100
徳山	2	2	100	3	3	100
都濃	8	8	100	9	9	100
防府徳地	13	13	100	12	12	100
山口	12	12	100	14	14	100
吉敷	9	9	100	11	11	100
宇部小野田	22	22	100	24	24	100
厚狭	9	9	100	9	9	100
下関	39	38	97.4	40	36	90.0
美祢	13	13	100	13	13	100
長門	14	14	100	14	14	100
萩	20	20	100	19	15	78.9
県全体	238	238	99.6	249	241	96.8

イ メールによる報告状況

昨年度に引き続き、報告媒体を原則メールとした。

○協会事務局と支部長間は全てメールを使用し、問題なく使用できることを確認。

○支部長と支部会員間ではメールによる報告が177事業所と昨年度より25事業所増加し、全体の74.7%(13.7%増加)を占めた。

○支部別では、光支部、徳山支部が100%と最も多く、次いで下関支部の97.4%、防府徳地支部の92.3%の順となった。一方でメールを使用しなかった支部は2支部(昨年度と同数)あった。

(2) LINE 公式アカウントによる被害情報等の収集

○今年度はLINEの不調により中止しました。

来年に向けて、原因を調べ、実施できるよう改善いたします。

3 会員からのご意見とその対応

- ① FAX番号を間違えないように、番号を大きめに記述しておいたが、電話番号に送信する件が1件あった。
- ② LPガス被害状況報告書の書き方についての問い合わせがあった。
- ③ 以前から懸案事項となっていた第3の通信手段として、「プラスメッセージ」による情報共有を始めた。